

第 26 回 岐阜大学フォーラム

『人を動かすことば ～政治家の言語力～』

講師：東 照二 教授

ユタ大学言語文学部

とき：6月1日(火)16:30-17:45

ところ：岐阜大学講堂

世の中、人前で話すことに慣れている人、得意な人は多い。政治家は、さしずめ、その代表選手といってもいいだろう。しかしながら、聞き手を強烈に惹きつけ、説得するダイナミックな言語力を持った政治家は、意外と、そう多くいないようだ（あるいは、ほとんどいない？）。そこで、本発表では、昨年夏の衆議院選挙（総選挙）での政治家たちの街頭演説を主なデータとして、聴衆を惹きつける（惹きつけない）演説のしくみについて考えてみることにする。分析のための道具は、フレーミング（framing）、レポート・トーク（report talk）、そしてラポート・トーク（rapport talk）といった社会言語学、認知言語学の概念である。政治とはことばであり、コミュニケーションであり、人間同士の相互作用であるという視点を提示してみたい。

講師の主な著書：「社会言語学入門～生きた言葉のおもしろさに迫る～」(研究社)
「オバマの言語感覚 人を動かすことば」(NHK 出版)

Forum @ Gifu-u.